



安全衛生

当社で働く全ての人が、安全で快適な職場環境を構築いたします。

安全衛生方針

安全衛生活動は、企業経営の基盤であり、我が社で働く人及び地域社会の安全・健康に及ぼす影響を最小限となるよう企業活動の安全衛生を管理し、自負できる職場を目指します。

1. 安全衛生関係法令及び社内基準を遵守し、より一層の安全衛生管理に努めます。
2. 職場の危険有害要因の明確化と対策の優先度を定めるリスクアセスメントを実施し、“災害ゼロ”から“危険ゼロ”の安全で快適な職場へ進化させます。
3. 全社員のみならず、協力メーカー/関係者の協力の下にコミュニケーションを図り、全員参加の安全衛生活動を実行していきます。
4. 従業員の教育及び啓蒙活動を通じて、安全意識の高揚に努めます。
5. 安全衛生活動の実行に当たっては、適切な経営資源を投入し、効果的な改善を継続的に実施します。

従業員安全講習

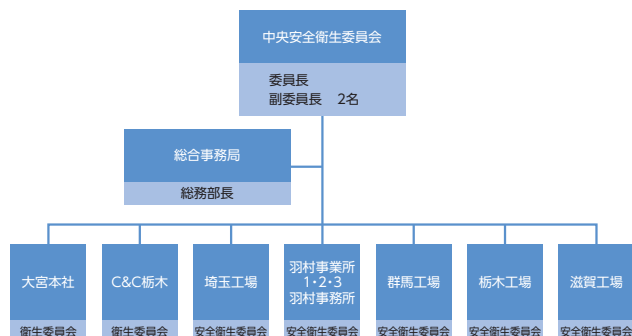
毎年7月に「安全大会」を開催し、労働災害、交通事故等の災害に対して過去の災害事象の振り返りを行うと共に、災害・事故ゼロに向けて意識向上を図っております。

また、従業員が災害・事故防止への意識を常に維持しながら日々の作業にあたるよう、他拠点の事故について情報の共有、同業他社の事故事例の情報共有を図っております。



受講風景

中央安全衛生委員会組織図



避難訓練

火災、大規模地震に備え、日頃から防災意識を高め、また、従業員の身体、生命を守るため、各拠点において避難訓練を定期的実施しております。地域の消防署と連携し、初期消火、通報、避難の一通りの訓練を実施し、いざという時に備えております。合わせて、AEDによる救命訓練も実施すると共に、非常用食料も備蓄し帰宅困難者に対して備えをしております。



訓練の様子

フォークリフト運転の安全取り組み

当社の工場構内では、製品の運搬のために多くのフォークリフトを使用しています。フォークリフトの事故は、万が一発生した場合には、死亡事故へとつながりかねません。そこで当社では、フォークリフト運転技能講習修了証を保有している作業員に対して、更に独自の社内運転許可制度を取り入れ、毎年試験を行い、安全運転の技能・意識を高めて作業に当れるように努めています。また、毎日の始業点検時にはボディのキズ点検を行うことにより、安全運転への意識付けを図っています。



フォークリフト運転の安全取組み